

令和元年度

くじゅう地区管理運営協議会

総会

議事次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 報告事項 幹事改選について

4. 協議事項

(1) 議案第1号 平成30年度事業報告および決算報告、

会計監査報告について

(2) 議案第2号 令和元年度事業計画(案)および

予算(案)について

(3) 議案第3号 新規正会員加入(案)について

5. その他

日 時：令和元年5月23日(木) 16:30～17:50

場 所：九重観光ホテル

3. 報告事項

くじゅう地区管理運営協議会幹事改選について

くじゅう地区管理運営協議会 幹事改選

協議会規約第9条

新規	幹事	阿蘇くじゅう国立公園くじゅう管理官事務所	管理官	澤 邦之
	幹事	大分県 生活環境部 自然保護推進室	室長	橋本 昌樹
	幹事	九重町商工観光・自然環境課	課長	友松 直和
	幹事	竹田市久住支所 地域振興課	課長	足立 達哉
	幹事	九重・飯田高原観光協会副会長 兼 有限会社法華院温泉(法華院温泉山荘)	代表取締役	弘藏 岳久
	幹事	株式会社おおいだ観光サービス	代表取締役	奥村 伸幸
	幹事	九重の自然を守る会	理事長	渡辺 格雄
	幹事	九重森林公園株式会社(九重森林公園スキー場)	顧問	高橋 裕二郎
	幹事	有限会社星生温泉(九重星生ホテル)	代表取締役	安部 智子
	幹事	一般財団法人セブン-イレブン記念財団 九重ふるさと自然学校	代表	川野 智美
	幹事	NPO法人竹田市観光ツーリズム協会	事務局長	島村 育郎
	幹事	NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部	理事長	上好 温
	幹事	NPO法人くじゅうネイチャーガイドクラブ	代表	増田 啓次
	幹事	株式会社牧の戸(牧ノ戸峠レストハウス)	代表取締役	佐藤 三貴

4. 協議事項

(議案第 1 号)

(1) 平成 30 年度事業報告

1. 教育普及・啓発活動

- (1) 長者原ビジターセンター等（タデ原木道を含む）の管理運営を環境省から受託し、職員を雇用して施設等の適切な維持管理を行うとともに、公園案内の国際化に努めた（特に英語対応）。【来館者数：123,337 人（前年比 2%増）】
- ① ビジターセンターで、くじゅうの自然を紹介した手作りの展示や、実物に触れることのできるハンズオン展示の制作・更新を随時行った。企画展示は年 4 回実施した。
 - ② ビジターセンターで、既設の壁展示の内容に合わせたクイズ及びスタンプを作成・配置し、館内クイズラリー及びスタンプラリーを実施した。いずれも日本語と英語のシートを作成した。【クイズラリー参加者 789 人、スタンプラリー 1,506 人】
 - ③ 英語で利用案内・解説ができる自然解説員を配置し、利用案内と展示の国際化に努めた。企画展示は英語を併記するなど、英語での情報提供を充実させた。受付カウンターに英語での対応ができることその他、筆談でも案内できることを表示した。
 - ④ 九重の自然を守る会の協力により、日曜・祝日を基本に、利用者が多い時期や団体での予約に対応して、タデ原湿原木道を利用した自然観察会を実施した。【56 回、861 人】
 - ⑤ 職員によるタデ原のミニガイドウォーク（30 分）を実施した。【62 回、201 人】
 - ⑥ 職員による国立公園レクチャー等を随時実施した。【11 回、822 人】 また、外国人利用者に向けて英語でのレクチャーも実施した。
 - ⑦ 職員による行政機関をはじめとする関係者の視察研修などの受け入れを随時実施した。【6 回、92 人】
 - ⑧ ビジターセンターカウンターで、くじゅう地域の自然を紹介するオリジナル商品等を販売した。
 - ⑨ ビジターセンターの情報提供誌「長者原だより」（夏号より名称を「くじゅうだより」に変更）を春・夏・秋・冬の計 4 号発行し、関係各所で配布した。また、タデ原やくじゅう連山の自然情報を、随時利用者及び協議会会員にメールマガジンなどで提供した。
 - ⑩ SNS を活用してくじゅう地域の最新の自然情報を配信した。フェイスブックにおいては、コメントに英語を併記することで、外国人からの反応も見られた。各地のビジターセンターのフェイスブックページでは最大のフォロワー数となっている。【投稿数 98 回、フォロワー数 4,076 人】 また、インスタグラムで、くじゅう地域の美しい風景などを国内外にむけて発信した。【投稿数 51 回、フォロワー数 481 人】
- (2) タデ原に関する学習活動を行う、「チームタデ原」（九重町内小学校 4 年生～中学校 3 年生）の活動を随時実施した。【実施数 10 回】
- ① 夏休み期間中に、子ども達がタデ原で一般の観光客を案内する「キッズガイド」を実施した。
 - ② 9 月に、「KODOMO ラムサール in 荒尾干潟」に 4 名のメンバーを派遣した。
- (3) 九重町の小学校の総合学習において、タデ原や長者原を題材とした環境学習の支援活動を行った。【実施数 3 回】
- (4) ミヤマキリシマの開花期および紅葉の見頃の時期に、登山マナーの改善や登山届の提出を呼びかける「登山レクチャー」を牧の戸峠登山口で実施し、登山者に対するマナーの普及啓発活動を行った。

- (5) くじゅう連山への登山や国立公園の利用のためのマナーチラシを多言語版（日本語・韓国語・英語・中国語繁体字）で制作し、配布を行った。
- (6) 全国草原再生ネットワークや、西日本自然史系博物館ネットワーク等に参加し、会員に随時情報提供を行った。

2. 自然環境保全・調査活動

- (1) くじゅう地区管理運営協議会の会員等と連携しながら、タデ原湿原周辺のオオハンゴンソウの駆除活動をはじめとする自然環境保全・調査活動を実施した。
- (2) 自然公園クリーン作戦等に協力し、美化意識の普及啓発を行った。
- (3) 飯田高原野焼き実行委員会に協力し、くじゅう地域の野焼きを実施した。
- (4) 環境省・日本自然保護協会の「モニタリングサイト 1000 里地調査」として、タデ原湿原周辺の植物相について、九重の自然を守る会と連携しながらモニタリング調査を行った。
- (5) 長者原地区植物保全協議会に委員として参加し、やまなみハイウェイ拡幅に伴う工事方法について検討する会議に出席した。
- (6) 九重町自然環境保全推進委員会に委員として参加し、生物多様性このえ戦略の推進に協力した。

3. 登山道等管理活動

- (1) 関係各所と協力して、随時登山道等の保全整備活動及び資材提供を行った。11 月には玖珠美山高校と、泉水山登山道の保全整備活動を実施した。
- (2) 登山道の老朽化している道標について、次の 2 基の補修・交換を行った。交換の際にはいずれも英語表記を併記し、外国人登山者にもわかりやすくなるようにした。
 - ア 神明水分岐（稲星山・久住山・中岳・南登山口方面分岐）
 - イ 前セリ分岐（今水登山口・風穴・岳麓寺登山口方面分岐）
- (3) 公衆トイレ等の管理運営を環境省から受託し、トイレを清潔に保つように清掃管理した。
- (4) 長者原ビジターセンター周辺の景観の維持管理については、管理者である環境省等による維持管理を補助する形で、環境整備を適宜行った。
- (5) 毎年 3 月末に実施されるタデ原の野焼きに備え、タデ原の木道が延焼しないよう、防火線切りを行った。
- (6) 牧ノ戸峠駐車場および登山口周辺では、管理者である大分県による維持管理を補助する形で、ごみ拾い活動を随時行った。

4. その他

- (1) くじゅう地区管理運営協議会の賛助会員及び寄付制度の拡充に努めた。賛同していただいた施設に募金箱を設置し、協議会の活動支援を募った。
- (2) 長者原ビジターセンターの管理運営の向上を目的として、先進地等へ職員を派遣し、視察研修を行った。
- (3) くじゅう地区管理運営協議会の活動の活性化のため、事業内容の見直しを行った（別紙 1）。
- (4) タデ原の適正な利用と保全を目的として、関係者による「有償ガイドプログラム作り検討会議」を開催し、タデ原における寄付金つきの有償ガイドプログラムの導入について検討した。

平成30年度 収支決算書

(収入の部)

項目		予算額(円)	決算額(円)	比較増減	摘要
前年度繰越金		3,371,175	3,371,175	0	
前年度繰越金(運営管理5ヶ月分)		6,000,000	6,000,000	0	4～8月分運営管理費等
会費	正会員会費	2,490,000	2,505,000	15,000	正会員会費内訳
	賛助会員会費	50,000	201,418	151,418	団体(5件)、個人(51件)
寄付金		1,000	175,370	174,370	団体寄付(3件)、個人寄付(1件)、募金箱
VC管理業務		14,796,000	14,796,000	0	環境省12ヵ月分
長者原園地・トイレ清掃管理受託		972,000	972,000	0	
物品販売費		1,400,000	2,239,927	839,927	
雑収入		9,825	117,179	107,354	ガイドウォーク参加料、各種委員報酬、利息等
収入合計		29,090,000	30,378,069	1,288,069	

(支出の部)

項	目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減	摘要
会議費		150,000	110,472	▲ 39,528	総会等
管理費	人件費	13,500,000	12,593,972	▲ 906,028	
	給与	11,500,000	10,949,456		正規2、臨時2、パート職員
	社会保険料等	2,000,000	1,644,516		事業所負担分
	研修交通費	600,000	423,333	▲ 176,667	業務交通費、他施設研修等
	VC等管理費	1,000,000	689,296	▲ 310,704	カラーコピー機、清掃等の外注
	租税公課費	1,050,000	382,240	▲ 667,760	法人県町民税、消費税、契約印紙
	水道光熱費	150,000	55,732	▲ 94,268	灯油代等
	通信運搬費	350,000	261,651	▲ 88,349	通知、電話、インターネット等
	消耗品費	710,000	472,152	▲ 237,848	展示用品、トイレ用品、事務用品等
	備品費	400,000	356,588	▲ 43,412	ノートPC、カメラレンズ、プロジェクター等
	修繕費	100,000	52,716	▲ 47,284	ラミネーター、カメラ修繕等
	情報費	230,000	104,713	▲ 125,287	図書購入等
	計	18,090,000	15,392,393	▲ 2,697,607	
事業費	販売物品仕入費	1,100,000	935,064	▲ 164,936	物品の仕入れ
	教育・普及啓発活動費	1,200,000	317,309	▲ 882,691	観察会、イベント、HP更新、マナーチラシ等
	自然環境保全・調査活動費	1,000,000	543,414	▲ 456,586	クリーン作戦、活動支援費、野焼き支援等
	登山道等管理費	1,400,000	268,408	▲ 1,131,592	道標2、登山道整備等
	計	4,700,000	2,064,195	▲ 2,635,805	
特別会計繰出金		150,000	150,000	0	KODOMOラムサール
予備費		6,000,000	0	▲ 6,000,000	
合計		29,090,000	17,717,060	▲ 11,372,940	

翌年度繰越金 30,378,069 - 17,717,060 = 12,661,009

(うち600万円は、次年度4～8月の運営管理費として繰越)

平成30年度 正会員会費内訳

(単位:円)

正会員名	本年度予算額	本年度決算額	比較増	摘要
大分県	185,000	185,000	0	
九重町	1,000,000	1,000,000	0	
竹田市	300,000	300,000	0	
九重・飯田高原観光協会	150,000	150,000	0	
筋湯温泉観光協会	100,000	100,000	0	
釜ノ口温泉観光協会	30,000	30,000	0	
久住高原観光協会	50,000	50,000	0	
飯田高原観光株式会社 (長者原ヘルスセンター)	45,000	45,000	0	
株式会社おおいた観光サービス (オーベルジュ・コスモス)	45,000	45,000	0	
やまなみ観光株式会社 (レストハウスやまなみ)	45,000	45,000	0	
有限会社みやま商店 (ドライブステイ みやま)	25,000	25,000	0	
寒の地獄株式会社(寒の地獄旅館)	10,000	10,000	0	
有限会社星生温泉(九重星生ホテル)	30,000	30,000	0	
学校法人福岡大学	200,000	200,000	0	
株式会社まきのとコーポレーション (九重観光ホテル)	10,000	10,000	0	
九重ヒュッテ	10,000	10,000	0	
株式会社エル・ランチョ・グランデ	10,000	10,000	0	
有限会社牧の戸峠レストハウス (牧ノ戸峠売店)	20,000	20,000	0	
九重町飯田農業共同組合 (飯田高原ドライブイン)	20,000	20,000	0	
有限会社法華院温泉	法華院温泉山荘	30,000	15,000	
	花山酔	15,000		
有限会社くじゅう倶楽部	20,000	20,000	0	
九重森林公園株式会社	30,000	30,000	0	
株式会社橋本建設	25,000	25,000	0	
株式会社ア・マ・ファソン (オーベルジュ ア・マ・ファソン)	20,000	20,000	0	
株式会社星野リゾート(界 阿蘇)	20,000	20,000	0	
飯田高原デザイン会議	10,000	10,000	0	
NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部	10,000	10,000	0	
一般財団法人セブン・イレブン記念財団 (九重ふるさと自然学校)	10,000	10,000	0	
有限会社吉武建設 (くじゅうやまなみキャンプ村)	20,000	20,000	0	
くじゅうネイチャーガイドクラブ	10,000	10,000	0	
正会員会費合計	2,490,000	2,505,000	15,000	

平成30年度 KODOMOラムサール特別会計 収支決算書

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額	補正額	補正後予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金	430,881	0	430,881	430,881	0	
一般会計繰入金	150,000	0	150,000	150,000	0	
九重町負担金	0	0	0	0	0	
参加者負担金	30,000	0	30,000	12,000	▲ 18,000	湿地交流荒尾参加者4名 × 3,000
KODOMOラムサール関係補助金	0	0	0	0	0	
雑収入	119	0	119	4	▲ 115	利息
収入合計	611,000	0	611,000	592,885	▲ 18,115	

(支出の部)

項	目	予算額	補正額	補正後予算額	決算額	増減	摘要
事業費	参加費	180,000	0	180,000	60,000	▲ 120,000	KODOMOラムサール湿地交流参加費 (子ども5000 × 4、引率10000 × 4)
	謝金	20,000	0	20,000	0	▲ 20,000	
	旅費・宿泊費	150,000	▲ 70,000	80,000	6,768	▲ 73,232	KODOMOラムサール湿地交流引率者旅費
	食糧費	45,000	0	45,000	5,460	▲ 39,540	ボランティア弁当、茶菓等
	消耗品費	35,000	10,000	45,000	36,689	▲ 8,311	新メンバーユニフォーム、実験観察器具等
	通信運搬費	4,000		4,000	328	▲ 3,672	郵送料
	印刷・製本費	25,000	70,000	95,000	42,060	▲ 52,940	記録誌製作
	使用料及び賃貸料	12,000	0	12,000	0	▲ 12,000	
	雑費	30,000	▲ 10,000	20,000	4,700	▲ 15,300	保険代、記念品
	計	501,000	0	501,000	156,005	▲ 344,995	
予備費		110,000	0	110,000	0	▲ 110,000	
支出合計		611,000	0	611,000	156,005	▲ 454,995	

翌年度繰越金

$$592,885 - 156,005 = 436,880$$

会計監査報告

規約第8条の規定により、平成30年度の会務並びに会計を監査した結果、証拠書類及び帳簿等の内容は、適正に処理されていることを認めます。

令和 元 年 5 月 12 日

くじゅう地区管理運営協議会

監事 九重・飯田高原観光協会 会長

渡邊秀雄 

監事 やまなみ観光株式会社 取締役

上田 恒久 

(2) 令和元年度 事業計画 (案)

1. 教育普及・啓発活動

- (1) 長者原ビジターセンター等（タデ原木道を含む）の管理運営を環境省から受託し、職員を雇用して施設等の適切な維持管理を行うとともに、英語による対応を含めた公園案内の国際化に努める。
(別紙 2 平成 31 年度長者原ビジターセンター等運営管理業務 仕様書)
 - ① ビジターセンターで、利用案内及び各種情報を提供する他、国立公園利用のマナーの普及啓発を行う。
 - ② ビジターセンターで、くじゅうの自然を紹介した手作りの展示や、実物に触れることのできるハンズオン展示の制作・更新を随時行う。また企画展示を実施する。
 - ③ ビジターセンターで、既設の壁展示の内容に合わせたクイズ及びスタンプを作成・配置し、館内クイズラリー及びスタンプラリーを実施する。
 - ④ 英語で利用案内・解説ができる者を、週 3 日以上配置し、利用案内と展示の国際化に努める。また自動翻訳機（ポケトーク）を利用して、職員全員が国際化対応に努める。
 - ⑤ くじゅう連山の登山道を巡視し、登山道や植物の開花状況等の情報収集を行う。
 - ⑥ くじゅう地域の登山情報や自然情報等をビジターセンターの情報誌「くじゅうだより」などの紙媒体や、メールマガジン、SNS（フェイスブックやインスタグラム）等を活用して発信する。
SNS においては英語併記を行うなど、情報提供の国際化に努める。
 - ⑦ 九重の自然を守る会の協力により、日曜・祝日および利用者が多い時期に、タデ原湿原木道を利用した自然観察会を実施する。
 - ⑧ 職員による国立公園レクチャー等の解説事業を随時実施する。
 - ⑨ 職員による自治体および学生の視察研修などの受け入れを随時実施する。
 - ⑩ ビジターセンター利用者に向けた、くじゅうを楽しんでもらえる物品の販売を強化するとともに、くじゅう連山の植物を紹介するポケット図鑑の制作を継続する。またオリジナル商品の開発を引き続き検討する。
- (2) 協議会会員や関係機関に対して、タデ原の自然情報やミヤマキリシマの開花情報をはじめとする各種自然情報を配信する。
- (3) タデ原に関する学習活動を行う、「チームタデ原」（九重町内小学校 4 年生～中学校 3 年生）の活動を実施し、子どもたちを九州内での湿地交流事業等に派遣する。
- (4) 九重町・竹田市の小・中学校等の総合学習等において、タデ原やくじゅう地域などを題材とした環境学習の支援活動を行う。
- (5) くじゅう地域における、各種団体による教育・普及啓発活動に協力する。
- (6) ミヤマキリシマの開花期および紅葉の見頃の時期に、牧の戸峠登山口や長者原登山口において、登山マナーの改善や登山届の提出を呼びかける「登山レクチャー」を実施し、登山者に対するマナーの普及啓発活動を行う。
- (7) くじゅう連山への登山や国立公園の利用のためのマナーチラシを適宜改訂し配布する。また、タデ原湿原や坊ガツルのパンフレットの配布を行う。
- (8) 全国草原再生ネットワークや、西日本自然史系博物館ネットワーク等に加盟し、くじゅう地域の PR 活動を行うとともに、協議会会員に随時情報提供を行う。

2. 自然環境保全・調査活動

- (1) 毎年3月末に実施されるタデ原の野焼きに備え、タデ原の木道が延焼しないよう、防火線切りを行う。また飯田高原野焼き実行委員会等に協力し、くじゅう地域の野焼き活動を支援する。
- (2) ビジターセンターを拠点としながら、タデ原湿原周辺のオオハンゴンソウの駆除活動をはじめとする自然環境保全活動の実施を支援する。
- (3) 自然公園クリーン作戦等に協力し、美化意識の普及啓発を行う。
- (4) 環境省・日本自然保護協会の「モニタリングサイト 1000 里地調査」の一環として、実施主体である九重の自然を守る会に協力しながら、タデ原湿原周辺の植物相についてモニタリング調査を行う。
- (5) 外部からの委託事業に応じるかたちで、くじゅう地区の自然環境保全のために必要な調査活動等を行う。
- (6) 長者原地区植物保全協議会に委員として参加し、やまなみハイウェイ拡幅工事についての調査・助言を行う。
- (7) 九重町自然環境保全推進委員会に委員として参加し、生物多様性ここのえ戦略の推進に協力する。
- (8) その他くじゅう地域で環境保全活動を行う構成員の活動を支援する。

3. 登山道等管理活動

- (1) くじゅう地域の登山道に関する情報を収集し、利用者や関係機関に提供する。
- (2) 管理者のいない路線上の老朽化している道標および山頂標識について、英語（アルファベット）表記を含む道標を新たに制作し、交換作業を行う。
- (3) 関係各所・団体と協力して、管理者のいないくじゅう地域の登山道の保全・維持体制について検討する。
- (4) 登山道の保全・維持管理作業に必要な資材（道具、消耗品）を提供する。
- (5) 管理者が存在する登山道については、登山道管理者より巡視業務の受託を検討する。
- (6) 公衆トイレや長者原園地の清掃等の業務を環境省から受託し、トイレを清潔に保つように清掃管理する。

4. その他

- (1) くじゅう地区管理運営協議会の正会員・賛助会員及び寄付制度の拡充に努める。また賛同していただいた施設に募金箱を設置し、協議会の活動支援を募る。
- (2) ビジターセンターや当協議会の管理運営の向上を目的として、先進地等へ職員を派遣し、視察研修を行う。
- (3) くじゅう地区管理運営協議会のホームページを改良し、くじゅう地域をより幅広く PR できるものにする。
- (4) タデ原における寄付金つきの有償ガイドプログラムの実施を推進する。また協議会会員によるくじゅう連山におけるガイドツアーなどのプログラムの開発・広報活動に協力する。
- (5) くじゅう地域の国際化推進のため、関係諸団体からのインバウンド向け事業の受託について検討する。

令和元年度 予算(案)

(収入の部)

項目		本年度予算額(円)	前年度予算額(円)	比較増減	摘要
前年度繰越金		6,661,009	3,371,175	3,289,834	
前年度繰越金(運営管理5ヶ月分)		6,000,000	6,000,000	0	4～8月分運営管理費等
会費	正会員会費	2,505,000	2,490,000	15,000	正会員会費内訳
	賛助会員会費	200,000	50,000	150,000	賛助会員 6団体他
寄付金		1,000	1,000	0	
VC管理業務		14,824,000	14,796,000	28,000	環境省(10月から消費税率変更)
長者原園地・トイレ清掃管理業務		970,000	972,000	▲ 2,000	環境省(10月から消費税率変更)
登山道巡視委託(環境省)		495,000	0	495,000	環境省
物品販売費		2,000,000	1,400,000	600,000	物品販売
雑収入		3,991	9,825	▲ 5,834	預金利子、各種委員報酬等
収入合計		33,660,000	29,090,000	4,570,000	

*その他の委託事業を受託する可能性あり

(支出の部)

項	目	本年度予算額(円)	前年度予算額(円)	比較増減	摘要
会議費		200,000	150,000	50,000	総会等
管理費	人件費	15,200,000	13,500,000	1,700,000	
	給与	13,300,000	11,500,000		正規2、臨時2、パート職員
	社会保険料等	1,900,000	2,000,000		社会保険・労災保険等 事業所負担分
	研修交通費	700,000	600,000	100,000	職員研修、自然情報収集交通費等
	VC等管理費	1,100,000	1,000,000	100,000	コピー機リース、特別清掃等
	租税公課費	1,200,000	1,050,000	150,000	消費税、法人税等
	水道光熱費	200,000	150,000	50,000	水道組合負担金、灯油代
	通信運搬費	400,000	350,000	50,000	協議会通知等・電話・インターネット等
	消耗品費	800,000	710,000	90,000	事務用品、清掃用品、展示用品等
	備品費	1,180,000	400,000	780,000	背負い式消化水のう、標本等
	修繕費	200,000	100,000	100,000	備品等修繕
	情報費	230,000	230,000	0	図鑑等
	計	21,210,000	18,090,000	3,120,000	
事業費	販売物品仕入費	1,500,000	1,100,000	400,000	物品仕入、オリジナル図鑑制作等
	教育・普及啓発活動費	1,200,000	1,200,000	0	くじゅうだより、マナーチラシ、協議会HP改良等
	自然環境保全・調査活動費	1,000,000	1,000,000	0	各団体活動支援費、野焼き活動、外来種駆除等
	登山道等管理費	1,400,000	1,400,000	0	山頂標識、道標製作等
	計	5,100,000	4,700,000	400,000	
特別会計繰出金		150,000	150,000	0	KODOMOラムサール
次年度繰越金		7,000,000	6,000,000	1,000,000	次年度4～8月分運営管理費
支出合計		33,660,000	29,090,000	4,570,000	

令和元年度 正会員会費 内訳(案)

正会員名	本年度予算額	前年度予算額	比較増	摘要
大分県	185,000	185,000	0	
九重町	1,000,000	1,000,000	0	
竹田市	300,000	300,000	0	
九重・飯田高原観光協会	150,000	150,000	0	
筋湯温泉観光協会	100,000	100,000	0	
釜ノ口温泉観光協会	30,000	30,000	0	
久住高原観光協会	50,000	50,000	0	
飯田高原観光株式会社 (長者原ヘルスセンター)	45,000	45,000	0	
株式会社おおい観光サービス (オーベルジュ・コスモス)	45,000	45,000	0	
やまなみ観光株式会社 (レストハウスやまなみ)	45,000	45,000	0	
有限会社みやま商店 (ドライブステイ みやま)	25,000	25,000	0	
寒の地獄株式会社 (寒の地獄旅館)	10,000	10,000	0	
有限会社星生温泉 (九重星生ホテル)	30,000	30,000	0	
学校法人福岡大学	200,000	200,000	0	
株式会社まきのとコーポレーション (九重観光ホテル)	10,000	10,000	0	
九重ヒュッテ	10,000	10,000	0	
株式会社エル・ランチョ・グランデ	10,000	10,000	0	
有限会社牧の戸峠レストハウス (牧ノ戸峠売店)	20,000	20,000	0	
九重町飯田農業共同組合 (飯田高原ドライブイン)	20,000	20,000	0	
有限会社法華院温泉	法華院温泉山荘	30,000	15,000	
	花山酔	15,000		
有限会社くじゅう倶楽部	20,000	20,000	0	
九重森林公園株式会社	30,000	30,000	0	
株式会社橋本建設	25,000	25,000	0	
株式会社ア・マ・ファソン (オーベルジュ ア・マ・ファソン)	20,000	20,000	0	
株式会社星野リゾート (界 阿蘇)	20,000	20,000	0	
飯田高原デザイン会議	10,000	10,000	0	
特定非営利活動法人 久住高原みちくさ案内人倶楽部	10,000	10,000	0	
一般財団法人セブン・イレブン記念財団 (九重ふるさと自然学校)	10,000	10,000	0	
有限会社吉武建設 (くじゅうやまなみキャンプ村)	20,000	20,000	0	
特定非営利活動法人 くじゅうネイチャーガイドクラブ	10,000	10,000	0	
正会員会費合計	2,505,000	2,490,000	15,000	

令和元年度 KODOMORUMサークル特別会計 予算(案)

(収入の部)

(単位:円)

項目	本年度予算額 (円)	前年度補正後 予算額(円)	比較増減	摘要
前年度繰越金	436,880	430,881	5,999	
一般会計繰入金	150,000	150,000	0	
九重町負担金	0	0	0	
参加者負担金	15,000	30,000	▲ 15,000	湿地交流参加者5名 × 3,000
KODOMORUMサークル関係補助金	0	0	0	
雑収入	120	119	1	利息等
収入合計	602,000	611,000	▲ 9,000	

(支出の部)

項	目	本年度予算額 (円)	前年度補正後 予算額(円)	比較増減	摘要
事業費	参加費	100,000	180,000	▲ 80,000	大会・交流会・発表会等 参加費
	謝金	30,000	20,000	10,000	研修等講師謝金
	旅費・宿泊費	83,000	80,000	3,000	大会・交流会・研修等旅 費、宿泊費
	食糧費	40,000	45,000	▲ 5,000	ボランティア弁当、交流会 等弁当
	消耗品費	60,000	45,000	15,000	新メンバーユニフォーム、 文房具、実験器具等
	通信運搬費	4,000	4,000	0	郵送料
	印刷・製本費	45,000	95,000	▲ 50,000	記録誌増刷
	使用料及び賃賃料	10,000	12,000	▲ 2,000	会場使用料等
	雑費	30,000	20,000	10,000	保険代、見学科等
	計	402,000	501,000	▲ 99,000	
予備費		200,000	110,000	90,000	
支出合計		602,000	611,000	▲ 9,000	

(議案第 3 号)

③くじゅう地区管理運営協議会 新規正会員加入(案)について

新規正会員加入 (案)

- ・一般財団法人 九電みらい財団
- ・株式会社レゾネイト(レゾネイトクラブくじゅう)